



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

地域資源を活用した滞在体験型の
観光まちづくり支援事業と京都モデル事業

梶浦 秀樹 (かじうら ひでき)

株式会社 庵プロデュース 代表取締役社長



○ 登録者情報

所在地

京都府京都市

略歴

2003年12月 株式会社庵設立、代表取締役社長
2004年 東京都中野区行政評価委員
2006年 国土交通省宿泊産業活性化ビジネス戦略に関する調査検討委員会委員
2007年～現在 財団法人地域総合整備財団まちなか再生支援委員会委員
2008年 国土交通省地域遺産の活性化に向けた今後の体制のあり方検討委員会委員
2008年 経済産業省ラグジュアリートラベル国内ネットワーク研究委員会委員
2009年 経済産業省ラグジュアリートラベルマーケット整備推進委員会委員
2010年 文化庁文化審議会政策部会暮らしの文化専門委員会委員
2014年度 国土交通省官民連携事業の地域活性化に資する多様な投資等に係る有識者会合委員
2013～20年度 金沢市金澤町家活用審議会委員
2015～16年度 瀬戸市歴史文化基本構想策定委員会委員
2016年度 文化庁文化財を核とした観光拠点形成による経済活性化に関する調査研究会委員

○ 地域資源を活用した滞在体験型の観光まちづくり支援事業と京都モデル事業

取組の内容

- ① 取組目的…全国に残る美しい日本(美しい町並みの残る城下町・門前町・商業都市・農山漁村)を次の世代に継承。そのため、地域に魅力ある雇用を創出する観光ビジネスモデルを構築する。
- ② 京都モデル事業…「京町家ステイ(京都の町家を改修、滞在施設として活用)」と「オリジン・アートプログラム(京都の伝統文化を体験)」を実践
- ③ 現行法規制との調整、誰もしてこなかった事業形態であることによる認知度ゼロからのスタートはじめ各種の困難を乗り越え、単なるハード整備にとどまらず、心からのおもてなしを中核とした各種ソフトとの相乗効果により安定した事業モデルに成長した。
- ④ その間の各種ノウハウの蓄積及び「暮らすように旅をする」新しい市場開拓という大きな成果を生んだ。すなわち、従来型観光による観光事業の閉塞感を打ち砕く新しい市場の開拓が進み、本物を求める知性豊かな顧客層を内外から集め、リピート顧客を生み、暮らしに根付いた文化や伝統に敬意を払い、地域の豊かな資源を愛する優良な顧客層が形成されつつある。この顧客層は、京都だから利用するという顧客だけではなく、豊かな自然の残る地域、京都と同じように伝統的な歴史的な美しさと魅力を持つ知られざる町々、美しい里山の残る農山村、海と暮らしがひとつとなった漁村などにも、本物の暮らしを求めて、また、都市住居では味わえない豊かな上質な暮らしを求めて、潜在顧客層も含め旅をする機会を待っている。



美濃屋町_MatthiasLey

実績

① 過疎高齢化により疲弊した美しい町々には、上述の顧客層を受入れる体制が整っていない。これに気がつき、頑張り始めた住民もいるものの、残念ながら、ビジネスノウハウが無く、ボランティア的な活動で後継者にも恵まれず、先を見通せない状況にある場合がある。早くから私たちの活動を知る地域では、既に、地域の地方自治体と住民そして私どもの共同作業で、この仕組みとノウハウの活用が始まっている。

② 地域での活動内容は、

- (1) 調査とこれに基づく計画づくり…地域資源の掘り起こしと地域活動団体への支援、空き町家・古民家を活用するための調査を実施し、これに基づき活用プランを作成、全体事業計画を作成、全体事業費を算出。
- (2) 空き町家・古民家を滞在施設(滞在可能な住居)・飲食施設・店舗等に改修…弊社専門スタッフプロデュース、地域の建築事務所が設計・施工監理、地域の工務店・建築会社が施工する形で、改修工事を実施
- (3) 地域の豊かな食材を活用した地産地消レストランのプロデュース
- (4) 農林水産業を含む地域の産業資源はじめ各種地域資源を暮らしと関わりながら体験し、講師役の地域住民と大人の知的な交流を図れる体験プログラムとガイドツアーを企画し、運営を支援
- (5) 以上の受入体制を整えた上で、地域住民が経営・運営する運営主体(会社・NPOなど)の設立・運営支援を実施。

工夫した点や苦労した点

① どんなに素晴らしいハードが用意されても、相応しいソフトが無ければ、人に喜んでいただくことはできません。どんなに素晴らしい技術があっても、売れる商品になるとは限りません。マーケットを知る専門家とソフトのマネジメントができる専門家の力は重要です。

ひとことPR

旅行スタイルの大きな変化に合わせ、新しい顧客層の受入体制が整った地域はありますか？ 通過型の観光で地域にお金は落ちますか？ イベントによる一時の賑わいで満足できますか？ ボランティア的な努力をずっと継続しますか？ 若者が喜んで働けるビジネスを作らなければ！と思う方々、自治体の皆さん、といっても、これが適う仕組み・ノウハウは簡単に身に尽きません。私たちは、コンサルタントではなく、未踏の荒野で自らモデル事業を実践してきた実務者集団です。外の本物の力が必要なとき、そういう思いをもったとき、私たちと新しい一歩を一緒に踏み出しませんか？

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進	○	11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

株式会社庵プロデュース	http://www.kyoto-machiya.com
	https://www.facebook.com/iori.produce.kyoto

連絡先

メールアドレス	info[アットマーク]iori-produce.com	その他	
---------	------------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る